

**モスクワ市政府、世界6大都市を巡るロードショー形式の投資フォーラム  
デスティネーション・モスクワを初めて実施 本日4番目の都市・東京にて開催**

モスクワ市政府とKPMG ロシア CIS は「デスティネーション・モスクワ 2013」を本日 2013年3月4日（月）東京・港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイにて開催しました。「デスティネーション 2013」とは、国際ビジネスを展開する企業が参加し、ロシア経済の成長の中心であるモスクワ市での将来的な事業成長機会について投資家との建設的な対話を進めるイベントで、ロンドン、フランクフルト、シンガポール、日本、そしてこの後ニューヨーク、ボストンで開催される予定です。



デスティネーション・モスクワ in 東京 会場内の様子



モスクワ市政府の副市長



投資フォーラムの参加者と歓談するアンドレイ・シャロノフ氏（右）

（経済政策担当）アンドレイ・シャロノフ氏

約 50 名が参加したこのイベントでは、モスクワ市政府の代表団がモスクワでの事業拡大に意欲的な日本企業の代表者たちと会談を行いました。モスクワ市は、すでにロシアへの直接的な投資の 25%以上を誘致する街であり、雑誌「フォーチュン」でグローバル企業 500 社に選ばれるような企業の 70%にとっては重要な都市となっています。

今回のロードショーでは、モスクワ市政府の代表としてモスクワ市政府の副市長（経済政策担当）である Andrey Sharonov(アンドレイ・シャロノフ)氏、そしてロシア直接投資基金の代表者が基調演説を行いました。

ディスカッションは KPMG ロシア CIS の執行委員会のメンバーである Marc van der Plas(マルク・ヴァン・デル・プラス)氏の司会で進行し、2025 年までに現在の GDP 411,4 billion ドル を 30%増の 537,8 billion ドルを目指すロードマップを中心に説明が行われました。その成長を実現する柱として以下の 4 つが挙げられます。

**1) 成熟した消費市場**

- 個人の所得税率は 13%と低い一方、一人当たりの GDP は高く、可処分所得のレベルも急上昇中。
- 2012 年にはモスクワの市域が約 2.5 倍に拡大し、大モスクワ圏を形成

## 2) 豊かな人的資源

- 大モスクワ圏に住む 2 千万人の人口の 60%を働き盛りの世代が占める
- ロシア国内の R&D 活動の 40%はモスクワ市で行われている。

## 3) イノベーション

- 工業団地などが多数あり、テクノポリス、エアロポリスなどの大モスクワ圏の大規模なインフラプロジェクトを含む政府によるサポートや租税補助金制度を受けることが可能。
- 2014 年までにヨーロッパに存在する工業団地ではおそらく最大規模の Nagatino などの工業団地の存在。

## 4) インフラおよび生活環境の整備

- 新空港 3 港建設と総合トランスポーターション・システムの新設を含むインフラへの積極的な投資
- エネルギー効率、環境に優しく安全な街づくりの重要性に注目。すでに街の 1/3 は緑地庭園となっている。
- 低い犯罪率。ロンドン、ブリュッセル、ミラノよりも低い

なおモスクワ市はこの成長目標達成のため、2030 年までに 1 千億ドルの追加投資を行う予定を発表しました。

モスクワ市政府代表で経済政策担当の副市長であるアンドレイ・シャロフ氏は次のように述べています。「今回初めて世界の 6 大都市で成長著しいモスクワ市の魅力をお伝える投資フォーラム デイステイネーション・モスクワを開催しました。このイベントを通じて、多くの企業・投資家の方々と直接お話しする機会を持つことができ、大変嬉しく思うとともにモスクワ市のイメージアップに大きく貢献できたと思っております。ロンドン、フランクフルト、シンガポール、ニューヨーク、ボストンと並び、ここ東京にも世界的にビジネスを展開する企業が多く集まっており、ぜひ今後のモスクワ市の成長の可能性をお伝えたく、今回訪問しました。」

「今回のフォーラムの中で、IT 分野と金融・サービス分野の成長に特に注力していることをお伝えさせていただきましたが、同時に国際都市としてのインフラおよび生活環境の整備も急ピッチで進めております。興味深いことに、過去に一度でもビジネスで実際のモスクワ市を訪れた方のほうが、モスクワ市の今後のビジネス環境について非常にポジティブなイメージを持っていらっしゃるようです。ぜひ日本の企業・投資家の皆さまも、一度モスクワに足を運んでいただき、そのダイナミックな変化をご自身で体感して頂きたいと思っております。私達は民間の出資を拡大したいと考えており、そのために日本からプロフェッショナルな方々のチームを迎えたいと考えています。」

ビジネス及び投資先としてのモスクワの情報をさらにお知りになりたい方は、ホームページをご覧ください。

[www.investinmoscow.ru](http://www.investinmoscow.ru)

本プレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

キャンドルウィック（株）長柄 Tel:03-3498-2770 [press@candlewick.co.jp](mailto:press@candlewick.co.jp)